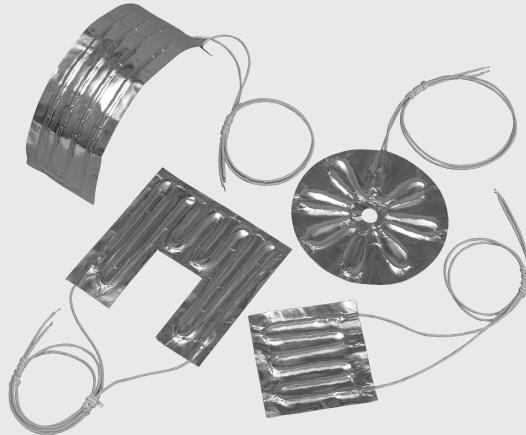


製品の特徴

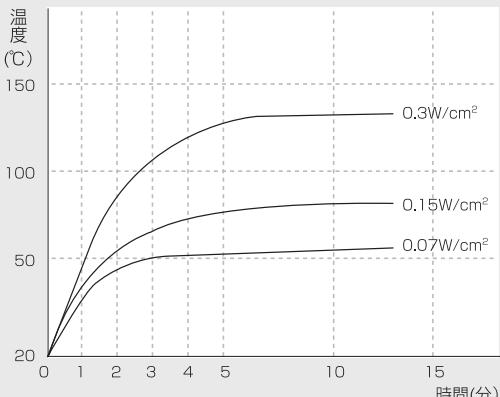
- 面状発熱体
- 防滴を意識したアルミ箔仕上げ
- 自由な形状で設計できます
- 円、異形、穴あり加工できます
- 優れた熱応答性
- 約3mmという薄さ（ヒーター部分）



製品の概要

電気特性	最小電圧：ご相談ください。 最大電圧：240Vまで（それ以上はご相談ください） 容量公差：±10%	耐電圧：AC1500V 1分間 絶縁抵抗：100MΩ以上／500VDC
製作寸法	15×50mm～450×1000mm	
耐熱温度	120°C	
標準電力密度	0.15W/cm ²	
取付方法	耐熱120°C両面テープ付（標準）	

空気中における表面温度



ヒーター単体を常温空气中にて測定
使用環境、被加熱物の材質、形状などによりヒーター表面温度は変化します。

電力密度

- 電力密度は0.15W/cm²を標準としています。
(それ以外はご相談ください。)

温度制御

- アナログ式
ラフな温度管理向き
(0～100°C可変ツマミタイプ、他)
- デジタル式
より精度の高い温度管理向き
(0～999°C可変ボタンタイプ)
「monoone-100-monoone-200」

※詳しいカタログをご希望の方はご連絡下さい

ALUMINUM FOIL HEATER

アルミ箔ヒーター

取扱説明書



お問い合わせ先

High-Tech High-Touch High-Fashion
株式会社スリーハイ

本社・工場 〒224-0023 神奈川県横浜市都筑区東山田 4-42-16
TEL.045-590-5561 FAX.045-590-5571
名古屋 〒458-0847 愛知県名古屋市緑区浦里5-218-1
www.threehigh.jp





安全上のご注意 (必ずお守りください)

■ご使用前にこの「安全上のご注意」をよく読み正しくお使いください。



取扱いを誤った場合に、
使用者が死亡または負傷する危険の状態が生じることが
想定される場合



取扱いを誤った場合に、
使用者軽傷を負うか、または物的損害のみが発生する危険の状態が生じることが
想定される場合

⚠ 警告

●防水構造ではありません

アルミ箔ヒーターは液中または液体のかかる場所・高湿気ではご使用になれません。
漏電、感電、故障の原因になります。

●ヒーター・電線に傷をつけない

故障・感電の原因になります。

●通電中は触らない

通電中は触らないでください。火傷の恐れがあります。
また、濡れた手で触りますと感電の恐れがあります。

●切断・穴あけをしない

断線となり使用できなくなります。また、感電やケガの原因になります。

●引火性ガス・発火性ガス・腐食性ガス霧囲気中では使用しない

火災の原因になります。

⚠ 注意

●耐熱温度以上で使用しない

耐熱温度以上になると故障・火災の原因になります。

●ヒーターを重ねて使用しない

ヒーターが異常加熱を起こし、故障・火災の原因になります。

●空焚きをしない

ヒーターの温度が上昇し、故障・火災の原因となります。

●リード線を引っ張らない

無理に引っ張りますと故障の原因になります。

使用上のご注意

- 定格電圧以上で使用しないでください。
- 200Vの場合は必ずアースを設けてください。
- ヒーターを貼り付ける面のゴミ・油分は予め取り除いてください。
- アルミ箔ヒーターを被加熱物に完全に密着させてください。
隙間ができますとヒーターが異常加熱し故障の原因となります。空焼きの場合も同様です。
- 両面テープの耐熱温度は120°Cです。ヒーターの温度がそれ以上にならないように温度制御をしてください。
- 粘着テープの経年劣化、また貼り替えを繰り返すことにより粘着力が低下しヒーターが剥がれ落ちる場合がございます。ヒーター落下防止の処置をとってください。
- 安全のため温度調節器、スライダック等で温度管理を行ってください。
- ヒーターを折り曲げたり、傷をつけたりしないでください。
- ヒーターを被加熱物から外す際は必ず電源を切ってください。
また電源を切った後ヒーターの温度が低下していることを確認してから取り外してください。
- 本製品は防爆構造ではございません。

⚠ バイメタルサーモスタッフの取り付けをご依頼された方へ

- サーモスタッフは電気部品のため衝撃に強くありません。
取り扱いには充分ご注意ください。
- サーモスタッフもしくはリード線を引っ張りますと、
サーモスタッフがヒーターから取れてしまう場合がございますのでご注意ください。
- サーモスタッフに液体がかからないようにご注意ください。

⚠ 温度センサーの取り付けをご依頼された方へ

- センサー線を強く引っ張りますと、
先端の感知部がヒーターから取れてしまう場合がございますのでご注意ください。
- センサー線を折り曲げますと、断線する恐れがございます。

⚠ 温度ヒューズの取り付けをご依頼された方へ

- ヒーターの温度ヒューズを引っ張りますと、
温度ヒューズが取れてしまう場合がございますのでご注意ください。
- 温度ヒューズが作動した場合、ヒーター等が故障している可能性がございますので、
温度ヒューズの交換とあわせてメンテナンスをご依頼ください。

⚠ 断熱材をご使用の方へ

- 断熱材を使用する場合は、ヒーターの表面温度が上昇し危険ですので、
必ず温度調節器等で温度管理を行ってください。